

2020(令和2)年度沖縄県若年性認知症支援推進事業
本人家族交流会 若年性認知症カフェ 報告書

若年性認知症カフェ

目的：若年性認知症カフェ内で、ご本人と介護家族の交流を深め、孤立しやすい若年性認知症のご本人と介護家族のネットワークづくりを促す。

当カフェの特性

- ・ 孤立する県内の当事者及びその支援者にピアカウンセリングの場を提供する。
就労型活動自助グループの活動の場として提供し、当日初めて参加される当事者とその家族との交流を、自助グループの方に積極的に行っていただけるよう依頼している。
- ・ 経験と技能を活かす場をめざす。交流会の場も活動の場として提供し、それぞれの活躍の場を増やすよう支援する。例：ギターや英会話などそれぞれの特技を活かした教室の開催等
- ・ カフェ内で当事者の意見を活発に頂く。施策へ反映されるよう、意見をまとめる。

1. 日時：2021年1月16日(土) 1回目：13時～14時 2回目：15時～16時 定員各6名

【会場】 新オレンジサポート室（宜野湾市普天間1-9-3）

2. 本日のプログラム

①相談・近況について ②コロナ禍今後に向けて（リモート参加の準備について）

3. 参加者数 1回目 4人（内訳：当事者1名、家族3名、専門職0名）

2回目 1人（内訳：当事者0名、家族1名、専門職0名）

4. 当日の様子

沖縄県内のコロナ禍の感染状況を考慮して、今月はフンドウの活動はお休みとなりましたが、集いの場所は開催いたしました。日常生活の報告と、コロナ禍で緊急事態宣言が出た場合は直接集う事が出来なくなる為、リモート開催も併用して開催出来る様に各家庭のIT機器やWi-Fiの状況等について確認しました。最近スマートフォンに機種変更して使い方が難しい事やインターネット利用するとギガバイト消費するのが心配等の相談があり、自宅へWi-Fi設置した方が安く利用できるのではないか？等、参加者同士でも積極的な意見も飛び交っていました。

今後は、県内外の介護家族との集いの場なども情報提供し、ご本人・家族がコロナ禍であってもリモート参加で集える場所づくりも積極的に支援していきたいと思います。



★次回予定：2021年2月20日(土) 時間：①13時～14時 ②15時～16時 定員：各6名

以上